

富谷中央病院 です。

◎私たちの施設の特徴◎

- ・当院は、平成 17 年 10 月、富谷町（現、富谷市）にベッド数 164 床（一般病棟 54 床、療養病棟 110 床）で開院し、今年で 13 年目となる病院です。診療科目は内科（循環器、呼吸器、糖尿病、消化器）、人工透析内科、眼科、皮膚科、歯科となっております。
- ・地域に信頼され患者さん中心の思いやりのある医療を目指しており、個人情報やプライバシーにも配慮しながら安全で良質な医療を提供することを心がけております。
- ・リハビリテーション科のスタッフは理学療法士 1 名、作業療法士 1 名の計 2 名で、主に入院患者さんに対し、それぞれの職域の垣根を越えて関わっています。
- ・近年、当院において入院の増加傾向にある人工透析を受けている患者さんに対しては、限られた時間や範囲の中で身体機能及び身辺動作の改善や向上を目標とするだけではなく、その人らしく生活していただくために様々な役割を担えるように一職種として対応しております。



病院外観



リハビリ室内

＜リハビリテーションに関する連絡先＞

医療法人盟陽会 富谷中央病院

住所：〒981-3328 富谷市上桜木 2 丁目 1-6

電話：022-779-1470 / ファクシミリ：022-779-1481

URL：www.cl-meioy.org

黒川
地区

リハビリネットワーク通信 第 19 号

(平成 30 年 8 月発行)

発行元：
宮城県仙台保健福祉事務所
健康づくり支援班
022-363-5503 (直通)

Qにお答えします

Q. リハビリテーションスタッフ以外の他職種との情報共有について工夫している点はありますか？ (和風園)

A. 看護師に対しては、必ずリハビリが終了したことを伝え、併せて変化点を伝えるようにしています。ケアワーカーの方々に対しては、状況に応じてその患者さんの変化点や改善点及び介助における注意点を口頭で伝え、実際に見てもらおうようにしています。また、時間をみて入院カルテを一読してもらおうようにしております。

バトンでつなごう

一問一答 ～紹介リレー～

次回：ケアプラザ富谷
さんへバトンタッチ

●質問コーナー●

Q. 労災特別介護施設に入所されている方々に対しリハビリで関わる上で、心掛けていること及び気をつけていることを教えてください。

「朝起きて 太陽のぼり 深呼吸」(入院患者様)
 【解説】毎朝、ガラス張りの窓から見える太陽の光を浴びて、一日の生活の始まりを感じる。

「看護師の 朝の笑顔で 励まされ」(入院患者様)
 【解説】毎朝、看護師のあいさつで一日の元気が湧いてくる。

「先生に 声をかけられ 元気出る」(入院患者様)
 【解説】担当医師やリハビリの担当者に毎朝声をかけてもらえるので、詠んできた。

リハビリ川柳